

India Weekly

2020年10月26日



(対象期間：2020/10/19～2020/10/23)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年10月23日)

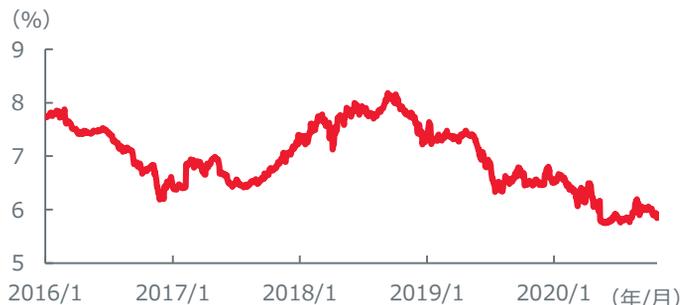


【株式市場】

週初は、大手民間銀行が市場予想を上回る決算を発表したことが好感されて銀行株が買われ、株式市場は上昇しました。20日も、デジタル分野への需要が強いとの見方からIT株が買われ、続伸となりました。21日は財務省高官が追加の景気支援策を準備しているコメントしたことが好感され、さらに上昇しました。22日は決算発表の動きを見極める動きなどから一旦下落しましたが、23日は再び買いが優勢となり、週間でも上昇となりました。

2020/10/16	2020/10/23	変化率
39,982.98	40,685.50	+1.76%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年10月23日)



【債券市場】

週前半は小動きとなりました。21日は、翌日行われる初めての州政府債を対象とした国債買入オペへの期待感を背景に、インド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。22日は再び小動きとなりました。23日は国債の入札で強い需要が見られたことを受けて、利回りはさらに低下しました。インド準備銀行（中央銀行、RBI）による債券市場支援策への期待が支援材料となり、週間で利回り低下となりました。

2020/10/16	2020/10/23	変化幅
5.935	5.843	-0.092

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年10月23日)



【為替市場】

インドの財政赤字拡大への警戒感がルピーの重石となったほか、RBIによるルピー売り介入と見られる動きもあり、ルピーは対米ドルで下落しました。また、円が対米ドルで上昇したことから、対円でも下落しました。

2020/10/16	2020/10/23	変化率
1.436	1.422	-0.92%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。